



学校紹介

大正15年4月に開校し、まもなく創立100周年を迎える伝統校です。
また、県下でも有数の実習設備を誇る工業高校としても知られています。
機械科、電子情報科、化学工業科の3学科を備え、それぞれの学科でもものづくりや工業技術のスペシャリストを育成すべく、きめ細かな指導が行われています。
現在の生徒在籍数は265名(うち、女子6名)です。生徒は将来、地域・社会に貢献できる工業人となるため、日々授業や部活動、資格取得等に熱心に取り組んでいます。
学校と保護者が緊密に連携し、懇談会や文化祭バザー、PTA企業見学会など数多くの行事を実施し、年間を通じてPTA活動が活発に行われています。
気持ちの良いあいさつができ、また、進んで人助けができる生徒が元気に活動しています。



11年連続 進路決定率100%!!

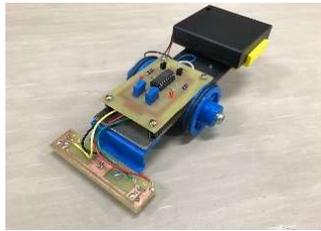
特色ある取組 (3学科と部活動)

【機械科】 ○生産機械コース ○メカトロコース
「一人ひとりの専門性を伸ばす取組」

- ① 危険物取扱者や技能士などの検定試験にクラス全員で挑戦し、レベルアップを目指します。
- ② 実習の時間を多く取り入れ、機械加工、溶接からCAD/CAM、MC、シーケンス制御など、幅広い種目を体験的に学習します。



機械加工実習



トコトコ小工くん

【化学工業科】 ○材料化学コース ○環境化学コース
「材料と環境を両輪とした取組」

実験実習を中核とし、合成化学、工業試験、廃液処理、環境分析、機器分析などの実習を通して、化学工業技術の進歩・発展及び地域環境の保全に寄与する人材の育成に取り組んでいます。



機器分析実習



ものづくりコンテスト(化学分析)

【電子情報科】 ○情報制御コース ○情報通信コース
「変化の時代を乗り越える取組」

電気・電子回路、プログラミング、マイコン制御、シーケンス制御、3D-CADなどの実習を通じて、電気・電子・情報技術についての知識と技術を身に付けます。資格・検定では、電気工事士、技能士(3級シーケンス制御)、工事担任者、情報処理技術者試験(1Tパスポート試験)、ウェブデザイン技能検定、乙種危険物取扱者などの合格を目指します。



PLC実習



充実のCAD教室

【部活動】

本校は運動部7部(サッカー、硬式野球、卓球、ソフトテニス、バスケットボール、陸上競技、柔道)、文化部6部(自動車、写真、メカトロ、コンピュータ、音楽、新聞文芸)を擁しています。どの部も活発に活動しており、生徒の心身を鍛える重要な役割を担っています。特にサッカー部は、県下でも有数の名門校のひとつであり、輝かしい戦績を誇っているほか、陸上競技部が2年連続のインターハイ出場を果たしています



サッカー部



陸上競技部

進路状況

令和5年度 求人受付数:1894名分(有効求人倍率:26.3倍)

過去の主な進路先(順不同)

- 【県内】UBE、セントラル硝子宇部工場、宇部マテリアルズ、東ソー、トクヤマ、神戸製鋼長府製造所、日産化学、日立製作所笠戸事業所、マツダ防府工場、三井化学岩国大竹工場、協和キリン、テルモ山口、富士商、共英製鋼、THK山口工場、日本化薬厚狭工場、シマノ、新光産業、エイム、ブリヂストン下関工場、ENEOS麻里布製油所、不二輸送機工業、日本化薬、山口合同ガス ほか
- 【県外】中国電力、トヨタ自動車、ディスコ広島事業所、日本製鉄(八幡・君津)、JFEスチール西日本製鉄所、川崎重工業、西日本旅客鉄道、荏原電産、マツダ広島工場、西日本高速道路エンジニアリング、ソルコム、愛知製鋼、出光興産、大同特殊鋼、中電工、東京製鐵(九州・田原)、ダイセル、トヨタ自動車九州、日産自動車九州、住友精密工業、カネカ、セントラル硝子川崎工場 ほか
- 【進学】山陽小野田市立山口東京理科大学、下関市立大学、周南公立大学、九州産業大学、広島工業大学、YIC公務員専門学校、麻生情報ビジネス専門学校、KCS北九州情報専門学校、西部高等産業技術学校 ほか
- 【公務員】山口県立学校職員(実習助手)、陸上自衛隊、海上自衛隊、航空自衛隊、山口県警、京都府警 ほか